



清  
歌

三  
十  
六  
編  
上

三  
十  
六  
編  
上

へ13  
3013  
36



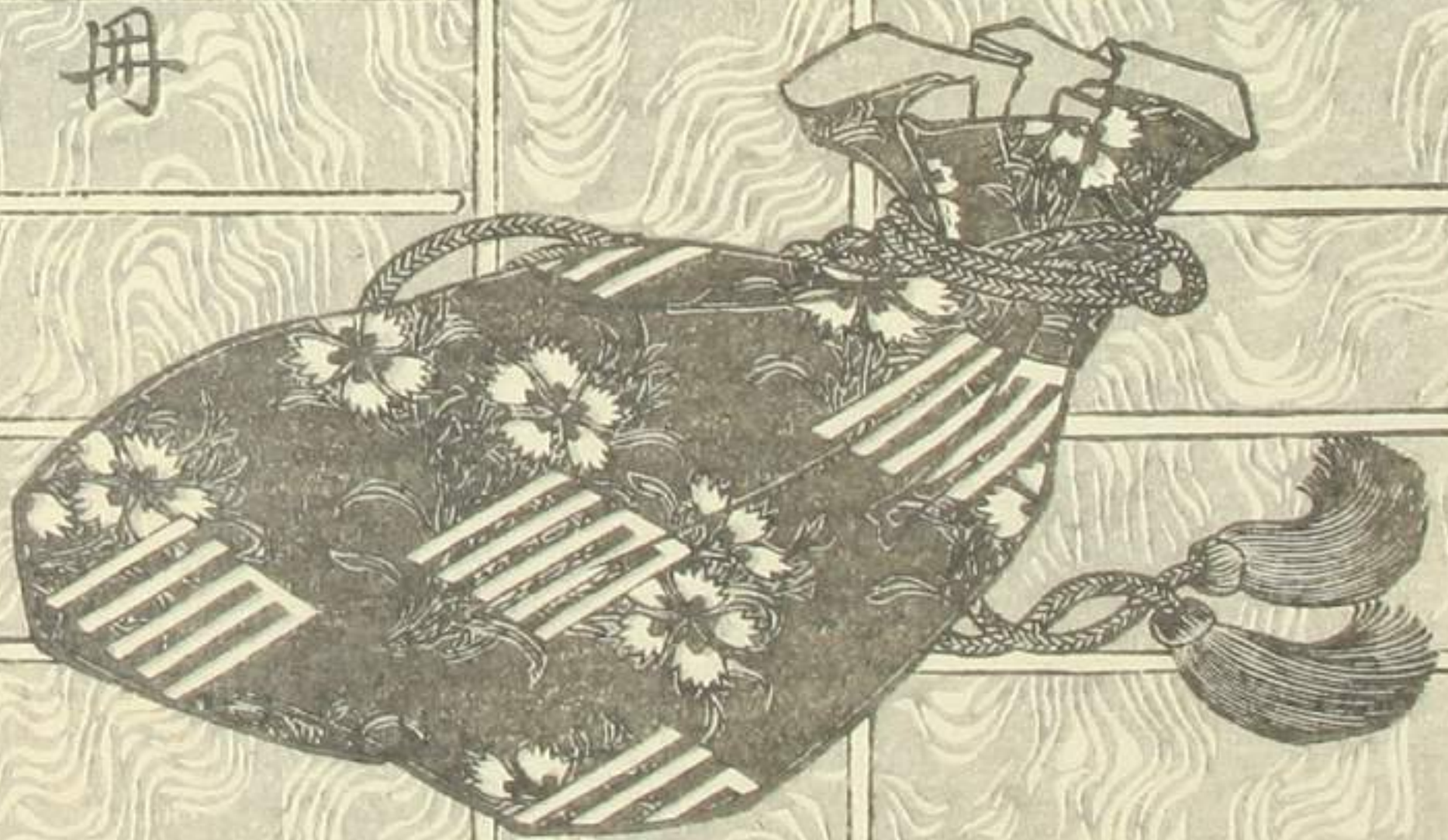
倭紫田舎源氏

2013  
36

種彦作  
貞画

第三十六編  
上冊

仙雀堂梓



倭紫田舎源氏第廿六編序

種彦作  
貞画

石山形の硯石の連る鯉と牛と本  
 漢墨の印あまじ軟。鯉ふ濃の郷音さのめれと牛は何ある由縁軟  
 細らむと日讀の丑の前ふふる麗色の次あれば落墨まであろうと  
 おまりふ廻りらるる料簡それいごうでもよいはて備あらず紙の  
 初編の刊行文政己丑の年あり。その母ふ用めれば彼ま祝と衣帯の  
 裏に寫し存てあきこりしが石山ふら遠かる勢田の長橋あがく續き  
 大洋八町半車々りと轉て今年天保辛丑の春とあり牛の  
 角文字二の文字鯉の鱗の二十六編をいめ何の意もあらず  
 それえ用ふとありしは似たり若龍門へ逆のなる運もあらず  
 獅子苑の浪小鱗あり空治十帖へ渡りて全部とあさんといふ

天保辛丑孟春

柳亭種彦

やまのちのちのち  
まはるまはるまはる  
まはるまはるまはる  
まのまのまのまの



あまのこゝろの  
あまのこゝろの  
あまのこゝろの  
あまのこゝろの



かまのこゝろの  
かまのこゝろの  
かまのこゝろの  
かまのこゝろの

あまのこゝろの  
あまのこゝろの  
あまのこゝろの  
あまのこゝろの





源之六編

源之六編

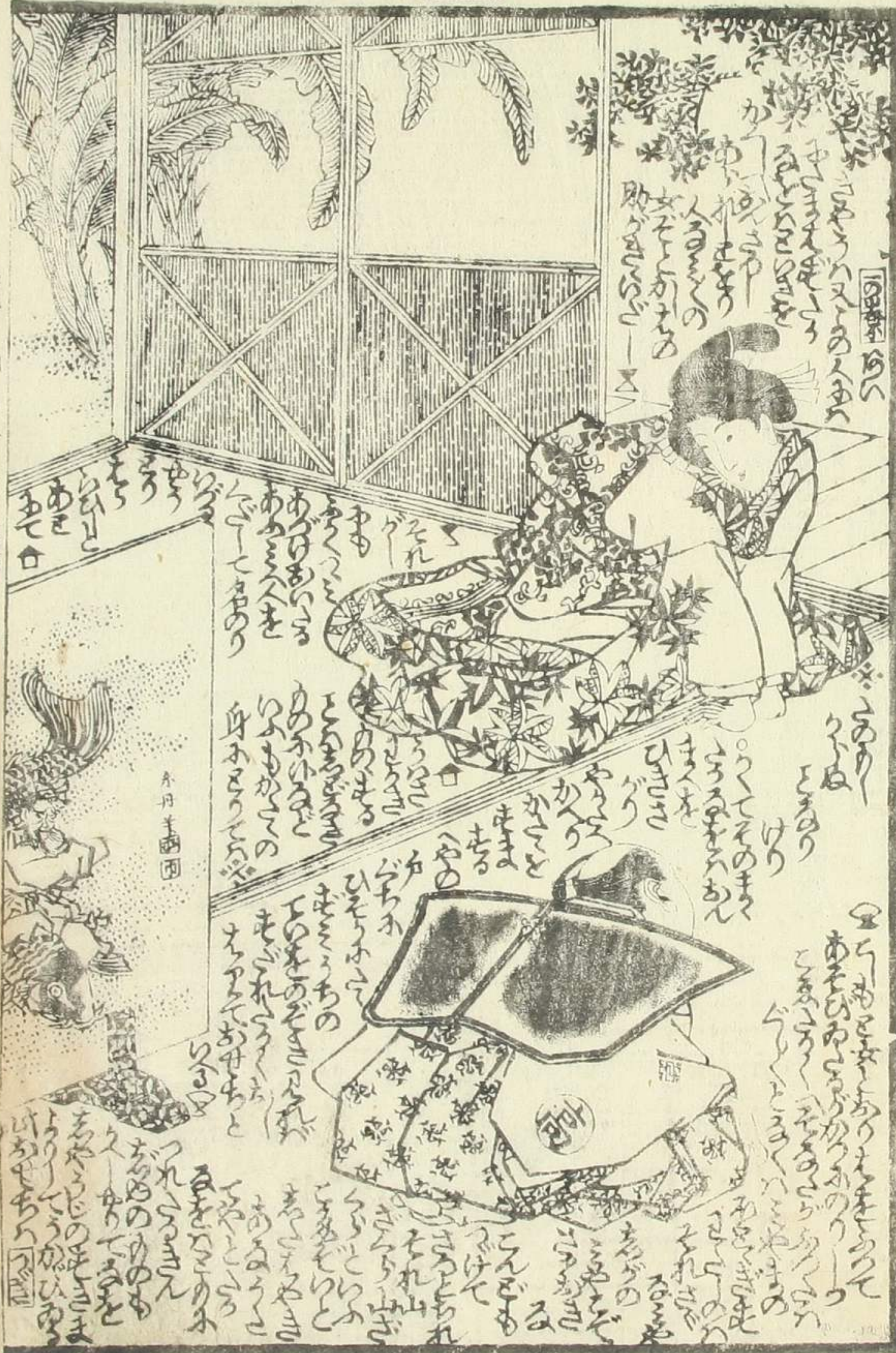
吉



原八十一ノ編



原八十一ノ編



五月廿一日

舟車

舟車



五月廿一日

舟車

舟車





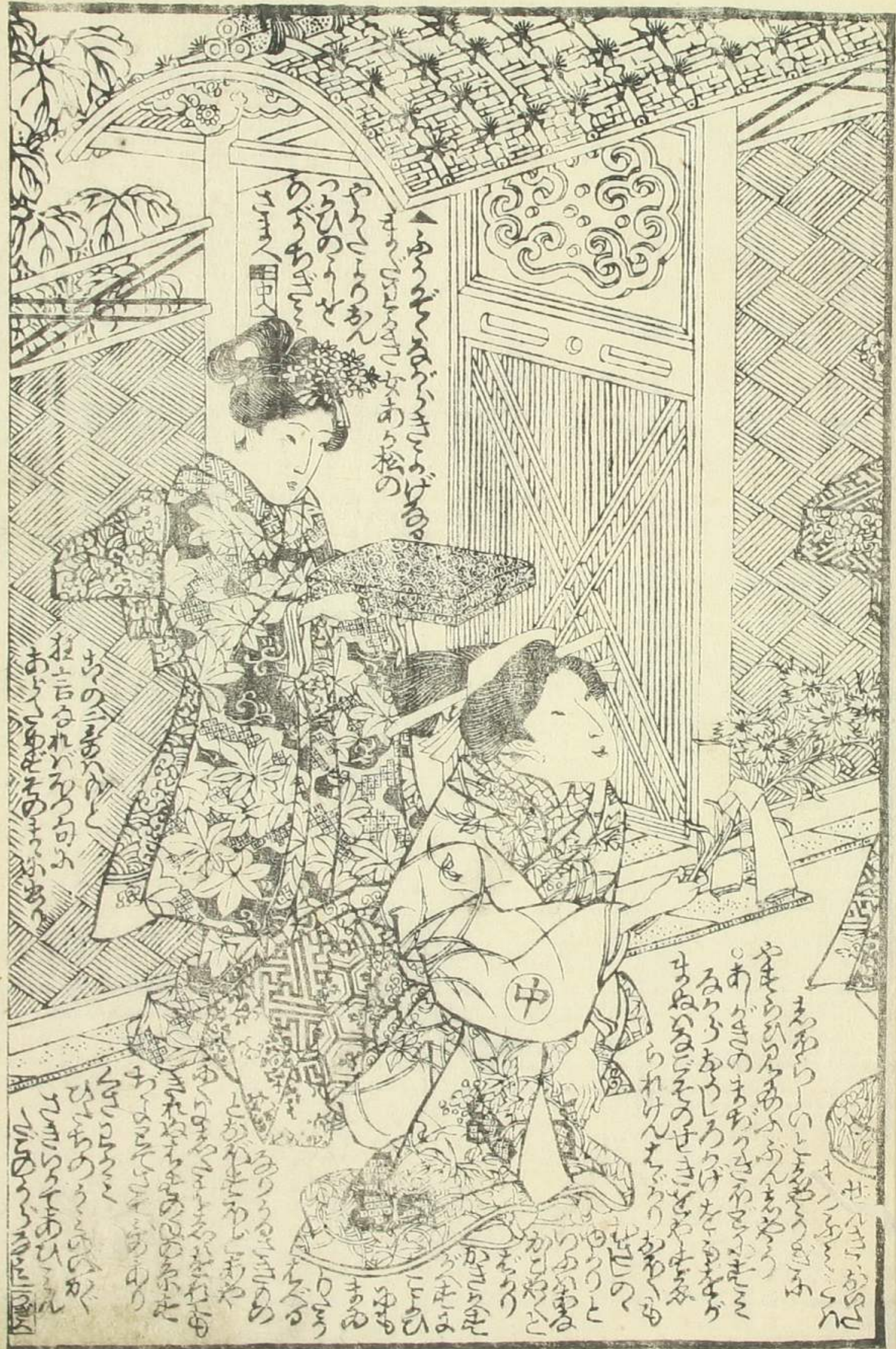
First column of handwritten Japanese text on the right page, starting with 'つれなきかたてのまはりの' and continuing vertically.



Second column of handwritten Japanese text on the right page, starting with 'つれなきかたてのまはりの' and continuing vertically.



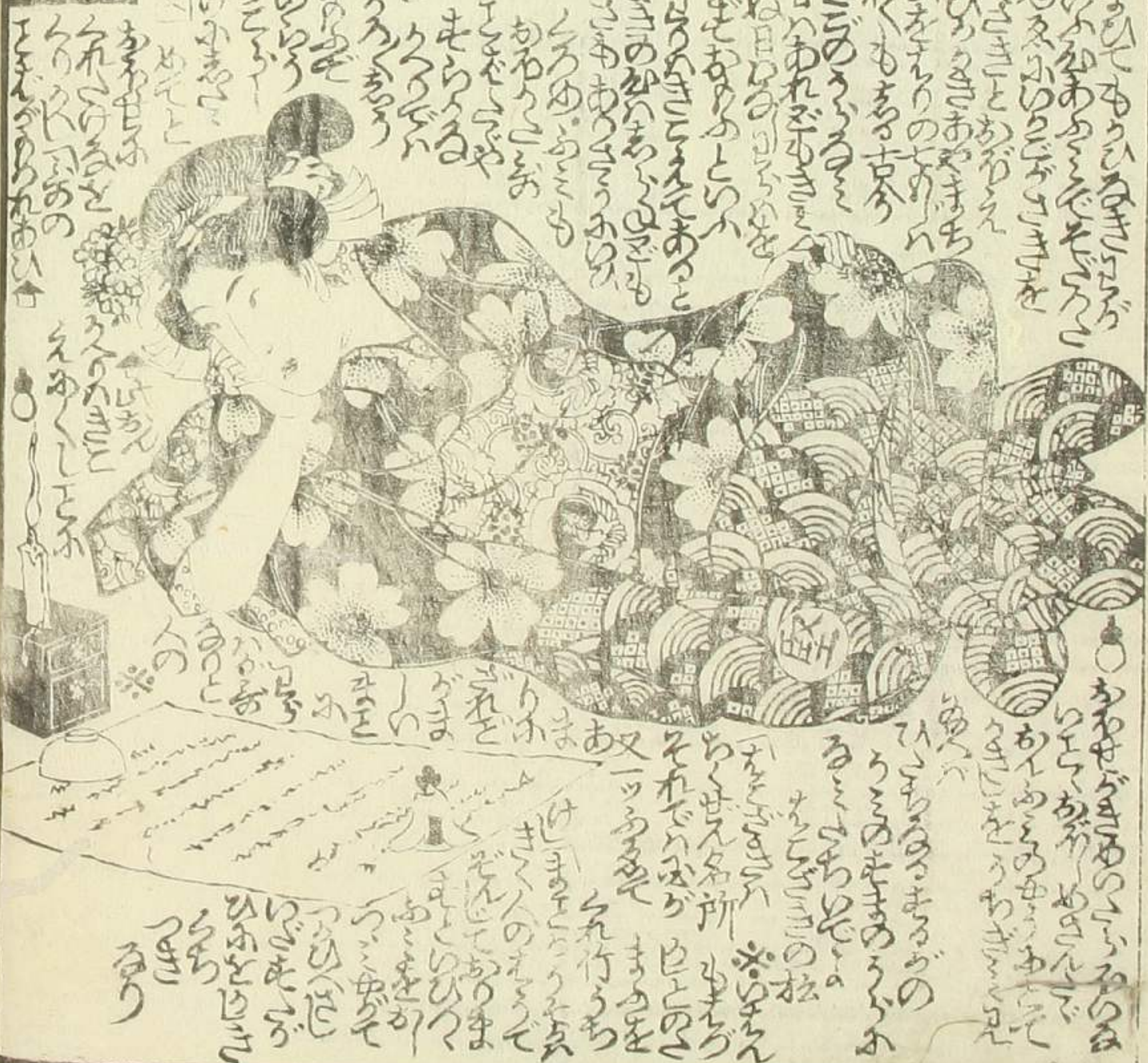




源氏物語

六

種彦作國貞画



仙鶴堂藏板目錄

字寶節用千金藏 大全書状案文

源氏百人一首宝文庫 女用文章色紙染

御家 正流 子供案文

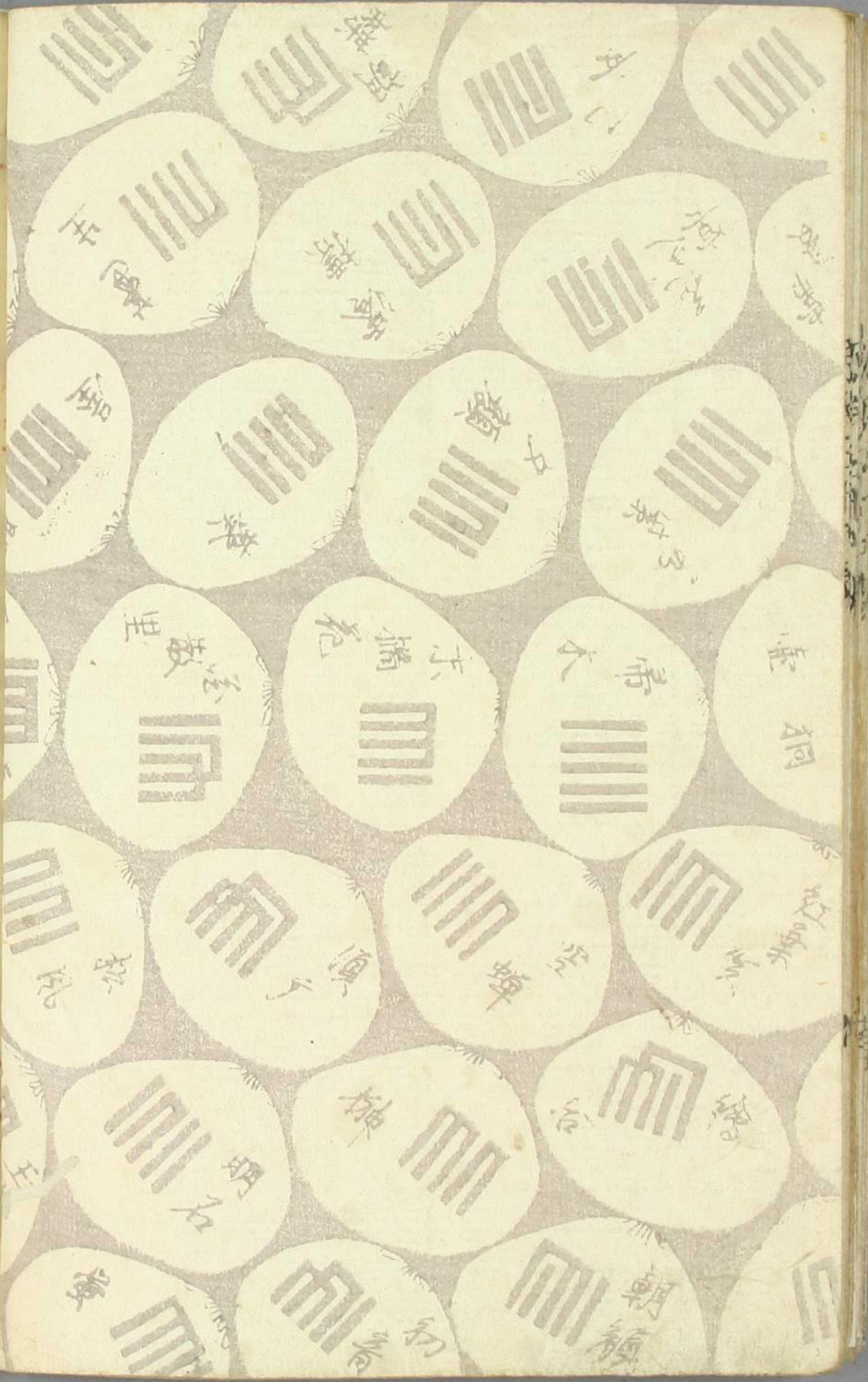
柳亭隨筆

還魂紙料

田舎源氏文... 廿八編目録... 柳亭隨筆... 還魂紙料... 二編近刻

種彦作書 小繪... 昔... 同... 同... 同... 楠判官... 全三冊

地本類東錦繪問九御摺物所鶴屋喜右衛門



禮記

同文

三十三卷

三十六編下











さきりかみかきあやめてあやうく  
あかひとくちりもあらぬかたの  
あかひのうきつらつらでもいひあはせ  
とせうつまふとあひひいてあはせ  
あつまつてかきりつのでとまのまひと  
ひひひをまるととれぬ又あつてあはせ  
うきあひのあはせ



かきりかみかきあやめてあやうく

あかひとくちりもあらぬかたの  
あかひのうきつらつらでもいひあはせ  
とせうつまふとあひひいてあはせ  
あつまつてかきりつのでとまのまひと  
ひひひをまるととれぬ又あつてあはせ  
うきあひのあはせ

あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど



あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど

あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど

あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど

あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど  
あまはるど  
くらぬれど



あはれなるかこの心を  
こゝろのそとにまはるる  
これこそまはるる心  
くわゆるまはるる心  
あはれなるかこの心を  
こゝろのそとにまはるる  
これこそまはるる心  
くわゆるまはるる心

あはれなるかこの心を  
こゝろのそとにまはるる  
これこそまはるる心  
くわゆるまはるる心

あはれなるかこの心を  
こゝろのそとにまはるる  
これこそまはるる心  
くわゆるまはるる心



あはれなるかこの心を  
こゝろのそとにまはるる  
これこそまはるる心  
くわゆるまはるる心

あはれなるかこの心を  
こゝろのそとにまはるる  
これこそまはるる心  
くわゆるまはるる心

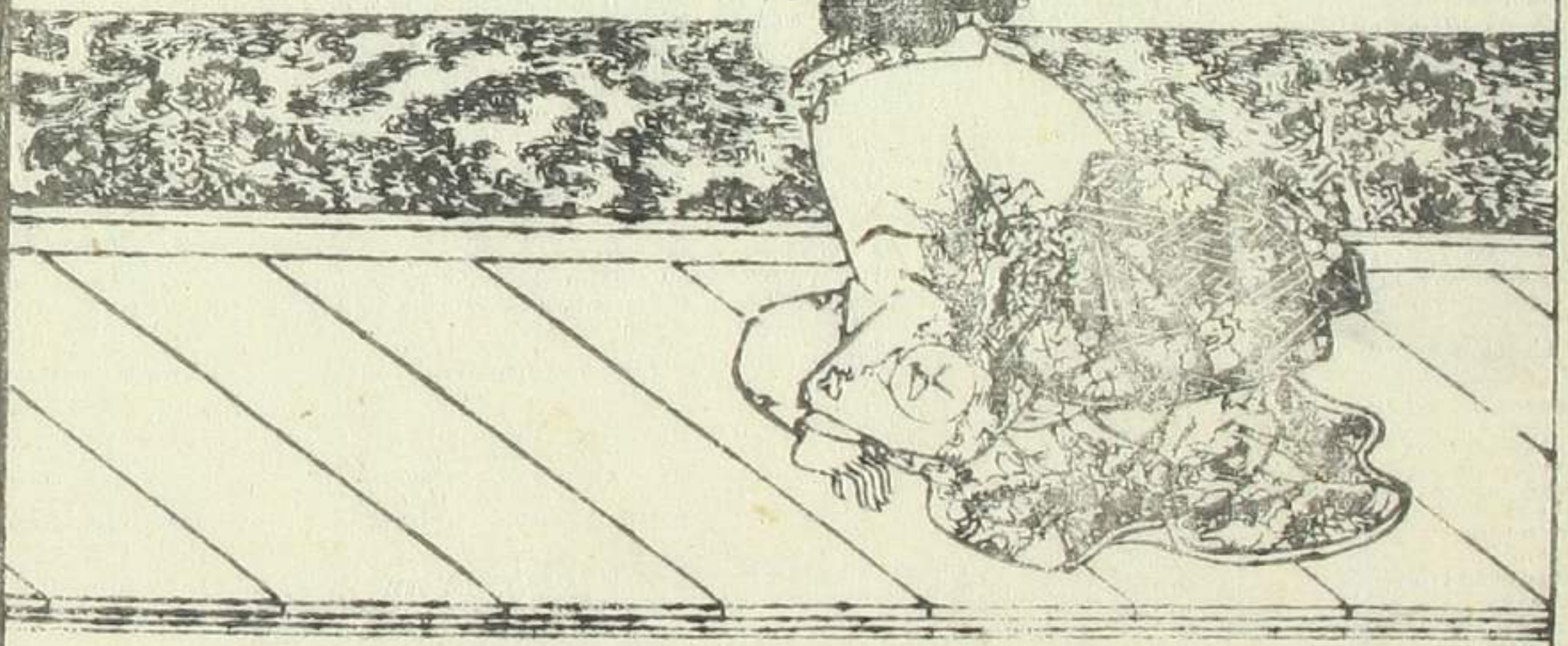






ついでに... ありの... ありの...  
 ありの... ありの...  
 ありの... ありの...

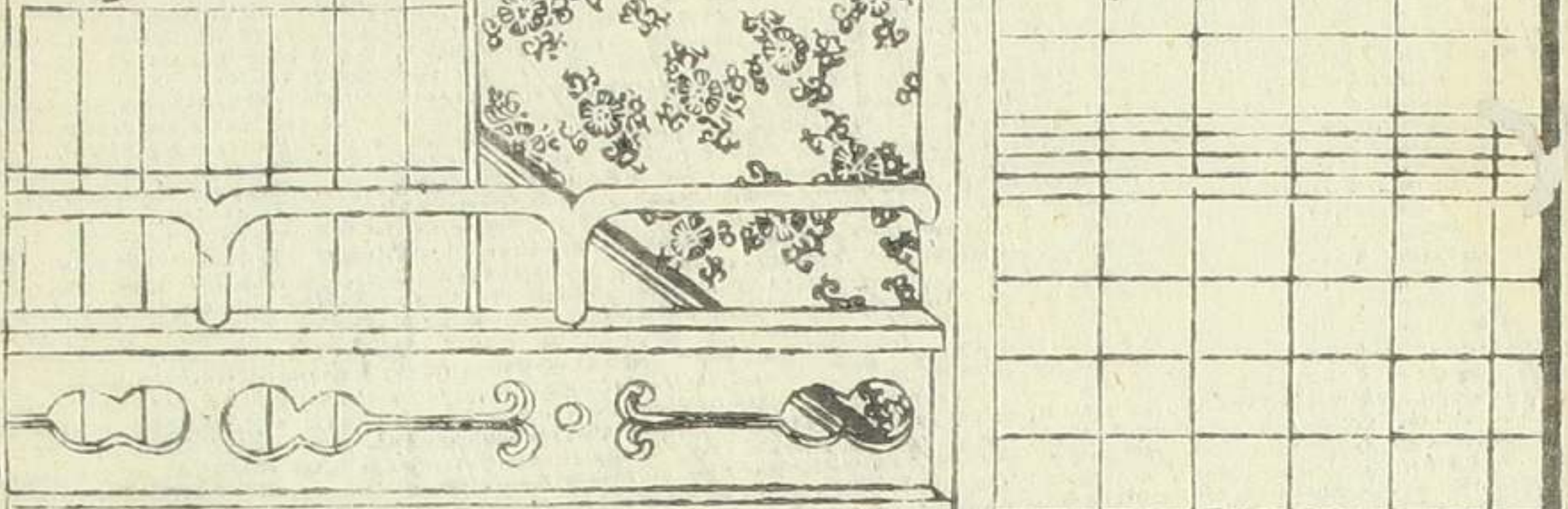
... ありの... ありの...  
 ... ありの... ありの...



左の... ありの... ありの...  
 ... ありの... ありの...  
 ... ありの... ありの...

か... ひんの...  
 ... ひんの...  
 ... ひんの...

あ... あ...  
 ... あ...  
 ... あ...



あ... あ...  
 ... あ...  
 ... あ...

え... あ...  
 ... あ...  
 ... あ...

るはりていひかきしつゆの一夜のま  
みわこのすくもあつてはつたての  
うをすくひめきこの



田舎  
おそと  
あつた  
つれづれ  
うらみ

あつたのすくもあつてはつたての  
うをすくひめきこの  
光氏の中なるのさあ  
あつたのすくもあつてはつたての  
うをすくひめきこの  
あつたのすくもあつてはつたての  
うをすくひめきこの

右の  
左の

うかすの  
あつたの  
あつたの  
あつたの



あつたの  
あつたの  
あつたの  
あつたの

國貞画種彦作



上巻の初めは...  
下巻の初めは...  
源氏物語の...

美艷仙女香...  
所黒油美玄香...

美艷仙女香  
所黒油美玄香  
柳亭種彦作

洋書  
上冊  
柳枝  
下冊  
金川

倭紫田舎源氏

柳亭種彦作  
歌川國貞画

二十四編の初めは...  
上冊の初めは...  
下冊の初めは...  
源氏物語の...

美艷仙女香  
黒油美玄香

製所  
南信馬町  
三丁目西側  
坂本氏  
取次



書物錦繪  
團扇地紙

問屋

江戸通油町  
鶴屋喜右衛門



